

東京で

うわさの「新潟国際アニメーション映画祭」コンペ作品上映

新潟国際
アニメーション
映画祭



Niigata International Animation Film Festival in TOKYO

11月30日 土 - 12月6日 金 at ユーロスペース EUROSPACE

主催：一般社団法人新潟国際アニメーション映画祭 / 企画制作：ユーロスペース+ジェンコ

11月1日(金)13時より販売開始

- ユーロスペース公式ウェブサイト、ユーロスペース窓口にて販売
- 1回券 大人1,500円 学生1,000円 高校生以下500円 / 「オン・ザ・ブリッジ」のみ 大人1,000円 学生以下500円
- 全回パス 大人10,000円 学生6,000円 (映画祭特製サコッシュをプレゼント)
- *パス券は窓口のみで販売。上映回ごとに座席指定券をお受け取りください。
- ◎オンライン・チケット <http://www.eurospace.co.jp/>
- 各種クレジットカードのみでご購入いただけます。
- ご鑑賞前にロビーにある専用発券機で、チケットをお受け取りください。



会場：ユーロスペース
 渋谷駅下車、
 Bunkamura前交差点右折
 渋谷区円山町1-5
 KINOHAUS 3F
 問い合わせ：03-3561-0211

第3回新潟国際アニメーション映画祭2025は、3月15日-20日

Illustration: Atsushi Morioka

国内外から長編コンペティション作品を募集し、 第二回目は29カ国・地域から49作品の応募がありました。



長編コンペティション部門 Competition of Feature Animation



深海からの奇妙な魚
Bizarre Fish from the Abyssal Zone
(ブラジル)2023年 75分
監督=マルセロ・マラオン

アニメーションの魅力の一番は、絵の動きと
思っている人も多いかもしれません。本作で
は魔法のようにめくるめく絵が動き続けま
す。まさにアニメーションの楽しさそのもの
がいっぱい詰まっています。

[5日🕒15:00]



コヨーテの4つの魂
Four Souls of Coyote
(ハンガリー)2023年 106分
監督=アーロン・ガウダー

ネイティブアメリカンの伝承と現代の環境問
題が交差する。アニメーションの技だから
こそ、異なった時間と空間をひとつのテーマ
でつなげることが出来るのではないかと、そん
なこと考えさせる作品です。

[4日🕒15:00]



ケンスケの王国
Kensuke's Kingdom
(イギリス)2023年 90分
監督=ニール・ボイル、カーク・ヘンドリー

海で遭難した少年が孤島に流れ着きサバイ
バルする。そんなシンプルなストーリーを丁
率に追い、描くことで輝きが増すのがみど
ろです。主要キャラクターのケンスケ役とし
て日本の俳優・渡辺謙が声を担当している
のも注目です。

[3日🕒15:00(英語版)]



クラユカバ
KURAYUKABA
(日本)2023年 61分
監督=塚原重義

ノスタルジックな味わいでインディーズの旗
手と知られた塚原重義監督による待望の長
編は、期待どおりの少し懐かしい世界観。制
作にあたってはクラウド・ファンディングの
活用も話題を呼びました。

©塚原重義/クラガリ映画協会

[2日🕒15:00]



アリスとテレスのまぼろし工場
maboroshi
(日本)2023年 111分
監督=岡田 磨里



多くの傑作・話題作の脚本を手がけてきた
岡田磨里の映画監督第2作目は、胸を抉るよ
うな人間ドラマと岡田イズムの真骨頂。恋を
することってこんなに苦しいのかとあらた
めて感じるはずだ。

© 新見伏製録保存会

[1日🕒17:00]



マントラ・ウォーリアー
~8つの月の伝説~
Mantra Warrior: The Legend of the
Eight Moons
(タイ)2023年 90分
監督=ヴィーラパトラ・ジナナビン

アニメーション制作で成長著しいタイのト
ップスタジオが、世界に放つオリジナル長編。
最新CGの映像と派手なアクション、タイ文化
に根ざしたストーリーも楽しさいっぱいです。

[30日🕒17:30]



アダムが変わるとき
When Adam changes
(カナダ)2023年 93分
監督=ジョエル・ヴォードロイユ

感情に合わせて身体を変化させるといふ思
議な少年アダムが主人公、ただし変化してい
くのはアダムの身体だけでない。映画を観
終わった頃には、私たちがアダムをそれ以前
とは違う目で見るとも思える。

[4日🕒17:15]

[30日🕒15:00 / 16:40対談]
対談:矢田部吉彦+数土直志



オン・ザ・ブリッジ
On the Bridge
(スイス/フランス)2022年 47分
監督=サム & フレッド・ギヨーム

あの世に旅立つ電車に乗り合わせた人々の
声を、ドキュメンタリーのようなかたちも取
りながら拾い集めていく。人生とは？死と
は？映像は絵画のように印象的で、アニメ
ーション表現の有様と可能性を追求して
います。

[3日🕒17:00]



スルタナの夢
Sultana's Dream
(スペイン)2023年 83分
監督=イザベル・エルゲラ

19世紀に書かれた小説と現代に生きる主人
公。女性の立ち位置という現代的な切り口
とイラストレーションのような映像。異なる
視点が重なることで宝石のように燦然と輝
く作品になっています。

[2日🕒17:00]



アザー・シェイプ
The Other Shape
(コロンビア)2023年 92分
監督=ディエゴ・フェリペ・グスマン

四角に歪んだ奇妙なキャラクターと世界。
ただし変わっているのはビジュアルだけでな
く、どこでも出会ったことのないストーリ
も同じです。南米コロンビアから届けられ
た不思議な世界が堪能できます。

[1日🕒15:00]



アダムが変わるとき
When Adam changes
(カナダ)2023年 93分
監督=ジョエル・ヴォードロイユ

感情に合わせて身体を変化させるといふ思
議な少年アダムが主人公、ただし変化してい
くのはアダムの身体だけでない。映画を観
終わった頃には、私たちがアダムをそれ以前
とは違う目で見るとも思える。

[30日🕒15:00 / 16:40対談]
対談:矢田部吉彦+数土直志

11月	15:00	「アダムが変わるとき」
30日(土)	16:40	対談:矢田部吉彦+数土直志
	17:30	「マントラ・ウォーリアー」
12月	15:00	「アザー・シェイプ」
1日(日)	17:00	「アリスとテレスのまぼろし工場」
2日(月)	15:00	「クラユカバ」
	17:00	「スルタナの夢」
3日(火)	15:00	「ケンスケの王国(英語版)」
	17:00	「オン・ザ・ブリッジ」
4日(水)	15:00	「コヨーテの4つの魂」
	17:15	「インベンター」
5日(木)	15:00	「深海からの奇妙な魚」
	16:45	「少年猿飛佐助」「機巧奇傳ヒヲウ戦記」
6日(金)	15:00	「劇場版 戦国奇譚妖刀伝」
	16:30	解説:数土直志
	17:15	「ストレンヂア」

特集「時代劇アニメ」

「時代劇」は、過去の事実と
フィクションが混じり合うこ
とで物語の牽引力を発揮し、
人々の心を捉えてきました。
そのなかで、絵を描くアニメ
ーションの技術は時代劇の映像
化に特別な力を発揮していま
す。SF・ファンタジー全盛の
いまだからこそ、アニメーシ
ョンが描く「時代劇」の魅力
を過去の傑作と共に問います。

フィクションとしての「時代劇」の意味



少年猿飛佐助
(日本)1959年 83分
監督=萩下泰司
© 東映

[5日🕒16:45]



劇場版 戦国奇譚妖刀伝
(日本)1989年 87分
監督=山崎 理
© フライングドッグ

[6日🕒15:00 / 16:30~解説]
解説:数土直志



機巧奇傳ヒヲウ戦記(21話)
(日本)2000年 24分
監督= アミノテツロ
© BONES・會川昇
© ヒヲウ製作委員会

[5日🕒18:00]



ストレンヂア-無皇刃譚-
(日本)2007年 102分
監督= 安藤真裕
© BONES/ストレンヂア製作委員会2007

[6日🕒17:15]